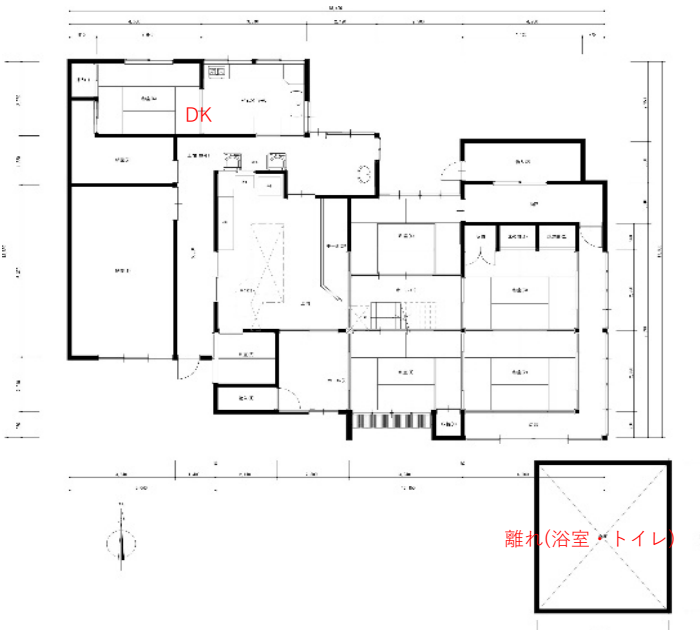
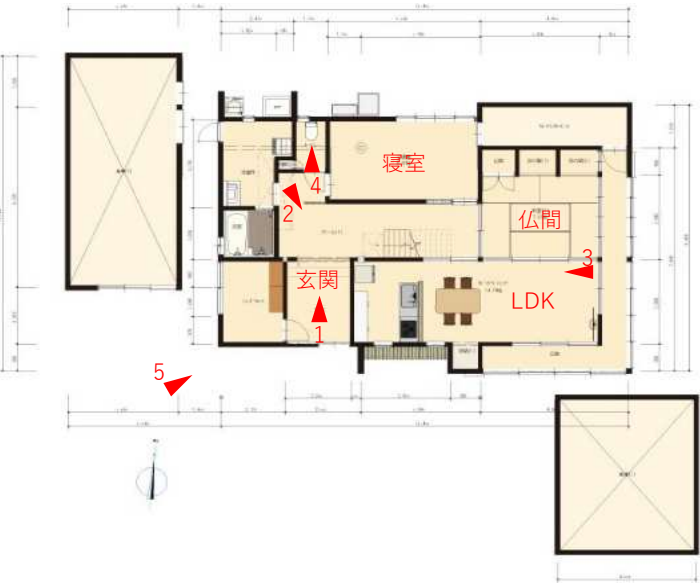


 審査シート ジェルコリフォームコンテスト2025 エントリー番号 5-1-0739-0												
タイトル					応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください							
古き良きを継承する新たな住み心地					●戸建て全面 ○キッチン ○外まわり ○マンション全面 ○サニタリー ○玄関・ホール ○リビングダイニング ○個室							
基本情報												
邸名		H様邸		築年数	69	年	構造	木造(伝統工法)	造	2	階建	
該当部分工事費	3,300	万円	総工事費	3,300	万円	建築確認申請の有無		☐ 有 ☒ 無				
増築面積	0	m ²	減築面積	44	m ²	居住者	15歳未満		人	15歳以上65歳未満	2	人
改装面積	224	m ²	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上	2	人	ペット		
建物の履歴(自宅、中古購入、空き家活用などの情報)			☒ 施主の居宅			69	年居住	☒ 空き家または中古住宅の活用				
所在地	都道府県		京都府		市町村	京都市		完成年月日	2024年5月28日			
施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)					リフォーム前の平面図							
井戸やおくどさんの残る大きな通り土間と和室で構成される母屋を中心に北西にDK、南東に浴室・トイレが離れに配され、生活が分断されていた状況で、同居のお嬢様が70代のご両親が安心安全に暮らせるお家にしたいとの思いを募らせ、住宅性能の向上、ご要望の間取り、愛着のあるお家の継承をご要望されました。 プラン決定のポイントと工夫(140字程度で) 設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など DK機能を持つ既存北西離れと母屋をつなぐ半屋外空間、裏の倉庫は減築し、1階にLDK、既存仏間、主寝室、WIC、水廻りを、回遊性高くつなぎ、1フロアで生活が完結する機能的な間取りとしました。縁側は外部環境との緩衝地帯として残し、耐震上の弱点となるラインに耐力壁を配し、耐震性も考慮しました。												
施主様ご感想：満足度など(140字程度で)					リフォーム後の平面図							
段差や寒暖差等も解消し、1階で生活が完結できるようになったので、以前より格段に生活しやすくなりました。当初は建替えもご検討されていましたが、リフォームでも諸々の要望の実現が出来、親の代から継承する愛着のある自宅を残すこともでき、リフォームを選んでよかったです。												
性能向上の特性（複数選択可）												
☒ 劣化対策 ☒ 耐震性 ☒ 維持管理 ☐ 可変性 ☒ 省エネ ☒ バリアフリー												
選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)												
風致地区の為、屋根の軽量化が難しい中、要所に耐力壁を配し耐震性能の向上を図ると共に、1フロアで生活可能なバリアフリーを実現。												
性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）												
(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入)												
耐震性能(1階評点)：改修前0.08→改修後1.00												

